

5月19日(日)

入場無料

島根原発・エネルギー問題 公開県民学習会

「過酷な原発被災地・福島から島根県民へのメッセージ」

講師：鈴木 浩氏（福島県復興計画策定委員長）

日時：2013年5月19日(日) 午後1時00分～

会場：島根県職員会館・多目的ホール（松江市内中原町52番地）

* 県立図書館の南、県立武道館の西隣 ★会場をお間違えなく

原発事故は、人生や地域を狂わせる・・・

鈴木浩福島大名誉教授は「原発事故がいかに過酷で、人生や地域を狂わせてしまうか。エネルギー使用には廃棄環境が必要だが、原子力には廃棄環境が全く整っていない」と原発の構造的な問題を批判した上で、「高度成長以来、日本は東京が中心で、地方はモノカルチャー(単一栽培)的になっている」と指摘した。原子力を通した「中央と地方」「国と地方」の関係が浮かび上がる。(『岩手日報』2011.11.18付より)

鈴木 浩氏 プロフィール

1978年東北大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。東北大学工学部助手、福島大学行政社会学部教授、同学部長、同大学地域創造支援センター教授、福島県総合計画審議会会長、福島県商業まちづくり審議会会長、福島県復興ビジョン検討委員会座長、福島県復興計画策定委員会委員長、浪江町復興委員会委員長、双葉町復興まちづくり委員会副委員長、女川復興計画策定委員会委員長等を歴任。工学博士。専門分野は地域計画、地域居住政策、都市計画。現職は福島大学名誉教授、明治大学客員教授。

◆学習会の終了後 同じ会場で（午後3時10分～4時30分）◆

「島根原発・エネルギー問題県民連絡会」の会議

1. 「エネルギー自立地域基本条例」案への意見交換について
2. 条例制定請求運動のネットワーク拡大・地域態勢の強化について

主催：島根原発・エネルギー問題県民連絡会

【連絡先】 e-メール：thobo1942@yahoo.co.jp（事務局長・保母武彦）

ファックス：0852-26-5140（岡崎法律事務所）